

## 京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名：                      剣道                      専門部  
策定日： 令和   3   年   3   月   25   日

### 1、大会開催の専門部独自条件について

- 大会開催の可否は、社会情勢や参加辞退数などを鑑み、その都度専門部で協議するものであり、専門部長の決裁により決定する。

### 2、大会参加条件について

- 大会2週間前より健康観察を義務づけ、直近またはその間に体調異常があった場合には、その状況により参加を認めないこともある。なお、健康観察シートは大会当日提出、大会後も2週間健康観察を継続し、その後1か月は各校で保管を義務づける。

### 3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- 大会会場において発熱者が出た場合、速やかに関係者（機関）に連絡し、帰宅（受診）を促す。
- 感染者、濃厚接触者の可能性がある場合、所属するチームは大会に参加できない。  
※感染者等の可能性については、関係者への念入りな確認をとり、専門部長、委員長、感染予防対策担当者、チーム責任者により、協議・判断する。

### 4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- エントリー後に辞退が決定した場合、参加料は返還しない。

### 5、学校（チーム）応援者・観客について

- 部に所属する生徒は入館可。ただし、会場の規模により選手のみ入場可とする場合もある。
- 保護者の入場についてはその都度判断する。社会情勢や会場の規模により各家庭1名ないし2名の入場を可とする場合がある。
- 応援は拍手のみとし、会場内では全員マスクを着用することを義務づける。

### 6、専門部独自の感染症対策について

- 会場において
  - 極力自宅で更衣を済ませ、会場での更衣を避ける。更衣室を使用する場合複数の学校の同時使用を禁止する。
  - 手指消毒の励行、全員マスク着用、物品の貸借は禁止。
- 競技において
  - 感染リスク排除のための「新型コロナウイルスが収束するまでの暫定的な試合審判法」を遵守する。
  - 面マスク、シールド（口部）の着用。
  - 接近時の発声は禁止。
  - 円陣、握手などの禁止。
  - 館内は常時窓を開け、換気をおこなう。
- 役員・その他において
  - 役員（審判員）は常時マスクを着用する。
  - 審判旗は各自のものを使用する。
  - 役員（生徒・教員）は、ゴム手袋を着用する。